

2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月9日

上場会社名 横河電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6841 URL <http://www.yokogawa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奈良 寿
 問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 中谷 博彦 (TEL) (0422)52-6845
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	93,999	9.0	1,406	△70.7	2,601	△50.6	1,335	△55.2
2022年3月期第1四半期	86,257	5.2	4,807	△25.2	5,270	△26.5	2,981	△0.1

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 18,400百万円 (278.5%) 2022年3月期第1四半期 4,861百万円 (△0.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	5.00	—
2022年3月期第1四半期	11.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	575,287	354,102	60.2
2022年3月期	555,822	340,356	60.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 346,334百万円 2022年3月期 333,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
2023年3月期	—				
2023年3月期(予想)		17.00	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	421,000	8.0	41,000	33.6	42,000	17.5	28,000	31.6	104.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

当社の売上高及び営業利益は、日本の制御事業を中心に第2四半期及び第4四半期に集中する傾向があります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	268,624,510株	2022年3月期	268,624,510株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	1,694,316株	2022年3月期	1,694,095株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	266,930,271株	2022年3月期1Q	266,931,724株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係わる本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、〔添付資料〕3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、当社は2022年8月9日（火）に決算説明会を電話会議にて開催する予定です。当日使用する決算説明資料は、同日速やかに当社ウェブサイトへ掲載予定です。

[添付資料]

添付資料の目次

	(ページ)
1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10
<参考資料>2023年3月期 第1四半期連結決算情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2022年4月1日～2022年6月30日)において、当社グループは、中期経営計画“Accelerate Growth 2023”に基づき、「IA2IA/Smart manufacturingの実行と存在価値の変革」、「業種対応力の強化と非業種依存のビジネス拡大」、「収益性の確保と健全な成長」、「社内オペレーション最適化とマインドセットの変革」の4つの基本戦略を中心に、成長に向けて社会共通課題の解決を軸とした事業構造の確立に向け取り組んでいます。

当第1四半期の当社グループの業績は、主に為替の変動影響などにより、売上高は前年同期比で77億円増加しました。一方、営業利益は、粗利率の悪化、販管費の増加等により、前年同期比で34億円減少しました。また、経常利益は前年同期比で26億円の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比で16億円の減少となりました。

業績の概況は以下のとおりです。

	2022年3月期 第1四半期連結累計期間	2023年3月期 第1四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	862億57百万円	939億99百万円	77億41百万円	9.0%
営業利益	48億7百万円	14億6百万円	△34億00百万円	△70.7%
経常利益	52億70百万円	26億1百万円	△26億68百万円	△50.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	29億81百万円	13億35百万円	△16億46百万円	△55.2%
(参考)1米ドル平均レート	109.43円	131.25円	21.82円	—

セグメント別の概況は以下のとおりです。

なお、航空機用計器事業の譲渡に伴い、当第1四半期連結累計期間より、従来「航機その他事業」としていた報告セグメントの名称を「新事業他」に変更しています。

<制御事業>

	2022年3月期 第1四半期連結累計期間	2023年3月期 第1四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	799億24百万円	881億80百万円	82億55百万円	10.3%
営業利益	49億4百万円	11億17百万円	△37億87百万円	△77.2%

制御事業の売上高は、主に為替の変動影響などにより、前年同期比で82億円増加しました。一方、営業利益は、粗利率の悪化、販管費の増加等により、前年同期比で37億円減少しました。

<測定器事業>

	2022年3月期 第1四半期連結累計期間	2023年3月期 第1四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	50億72百万円	49億24百万円	△1億47百万円	△2.9%
営業利益	8億57百万円	4億11百万円	△4億45百万円	△52.0%

測定器事業は、売上高はほぼ前年並みとなったものの、営業利益は前年同期比で4億円の減少となりました。

<新事業他>

	2022年3月期 第1四半期連結累計期間	2023年3月期 第1四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	12億60百万円	8億93百万円	△3億66百万円	△29.1%
営業利益	△9億54百万円	△1億22百万円	8億32百万円	—

新事業他は、航空機用計器事業の譲渡に伴い、売上高は前年同期比で3億円減少、営業損失は前年同期比で8億円縮小しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金やその他流動資産が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ194億円増加し5,752億円となりました。

また、負債合計は、契約負債が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ57億円増加し2,211億円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定の増加等により、前連結会計年度末に比べ137億円増加し3,541億円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.2ポイント増加し、60.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの2023年3月期の連結業績予想については、2022年5月10日に発表した通期連結業績予想から、前提となる為替レートを1USD=120円から1USD=130円に変更しました。

COVID-19感染再拡大やロシア・ウクライナ情勢、世界的な半導体等の需給ひっ迫などの事業への影響は大きく変動する可能性があり、現在も不透明感が増しています。引き続き状況を注視しながら、今後、当社グループの業績に影響を及ぼす変動が生じた場合には、この連結業績予想を見直し、速やかに公表します。

なお、当社の売上高・営業利益は、日本の制御事業を中心に第2四半期及び第4四半期に集中する傾向があります。

上記を踏まえた、2022年5月10日に発表した通期連結業績予想との差異は以下のとおりです。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	億円	億円	億円	億円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,070	370	380	250	93.66
今回発表予想 (B)	4,210	410	420	280	104.90
増減額 (B) - (A)	140	40	40	30	—
増減率 (%)	3.4%	10.8%	10.5%	12.0%	—
(参考)前期実績 (2022年3月期)	3,899	306	357	212	79.73

(参考) セグメント別 通期連結業績予想

<受注高>

	前回発表予想 (5/10)	今回発表予想 (8/9)	増減
制御事業	4,130億円	4,265億円	135億円増
測定器事業	235億円	240億円	5億円増
新事業他	25億円	25億円	—
合計	4,390億円	4,530億円	140億円増

<売上高>

	前回発表予想 (5/10)	今回発表予想 (8/9)	増減
制御事業	3,815億円	3,950億円	135億円増
測定器事業	230億円	235億円	5億円増
新事業他	25億円	25億円	-
合計	4,070億円	4,210億円	140億円増

<営業利益>

	前回発表予想 (5/10)	今回発表予想 (8/9)	増減
制御事業	345億円	385億円	40億円増
測定器事業	45億円	45億円	-
新事業他	△20億円	△20億円	-
合計	370億円	410億円	40億円増

<業績予想のご利用にあたっての注意事項>

上記業績予想は、当社が現時点で合理的と判断した一定の前提に基づいたもので、実際の業績は予想と異なることがあります。

業績の変動要因となり得る主なものは以下のとおりです。

- ・米ドル、ユーロ、アジア通貨、中東通貨を中心とした為替相場の変動
- ・原油価格の急激な変動
- ・主要市場における政治経済情勢の急変
- ・中東地域、東アジア等における地政学的なリスク
- ・貿易規制などのビジネス環境の変化
- ・市場における製品需給の急激な変動
- ・日本の株式相場の変動
- ・自社特許の保護及び他社特許の利用の確保
- ・M&A、製品開発等における他社との提携関係
- ・地震、洪水、津波などの自然災害の発生

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	117,687	121,159
受取手形、売掛金及び契約資産	186,328	189,166
商品及び製品	16,662	18,782
仕掛品	4,584	5,444
原材料及び貯蔵品	21,758	22,293
その他	22,479	26,199
貸倒引当金	△5,304	△6,249
流動資産合計	364,195	376,796
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	46,089	47,013
その他	40,854	41,885
有形固定資産合計	86,943	88,899
無形固定資産		
ソフトウェア	13,997	15,083
のれん	12,378	13,118
その他	11,940	11,062
無形固定資産合計	38,316	39,264
投資その他の資産		
投資有価証券	53,241	56,216
その他	14,279	15,421
貸倒引当金	△1,154	△1,310
投資その他の資産合計	66,366	70,327
固定資産合計	191,626	198,491
資産合計	555,822	575,287

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,590	23,647
電子記録債務	10,119	12,381
短期借入金	1,576	1,209
コマーシャル・ペーパー	20,000	20,000
未払金	19,046	21,756
未払法人税等	5,926	6,099
契約負債	41,124	49,318
賞与引当金	17,127	9,484
工事損失引当金	6,499	7,482
その他	29,183	30,006
流動負債合計	177,192	181,388
固定負債		
長期借入金	24,095	24,116
退職給付に係る負債	4,687	5,352
その他	9,489	10,327
固定負債合計	38,272	39,796
負債合計	215,465	221,184
純資産の部		
株主資本		
資本金	43,401	43,401
資本剰余金	54,392	54,392
利益剰余金	221,446	218,244
自己株式	△1,407	△1,407
株主資本合計	317,832	314,630
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,592	12,983
為替換算調整勘定	5,138	19,759
退職給付に係る調整累計額	△976	△1,038
その他の包括利益累計額合計	15,754	31,704
非支配株主持分	6,769	7,768
純資産合計	340,356	354,102
負債純資産合計	555,822	575,287

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	86,257	93,999
売上原価	47,651	54,325
売上総利益	38,606	39,673
販売費及び一般管理費	33,798	38,266
営業利益	4,807	1,406
営業外収益		
受取利息	95	210
受取配当金	366	546
持分法による投資利益	529	703
為替差益	-	448
その他	104	365
営業外収益合計	1,095	2,273
営業外費用		
支払利息	150	225
為替差損	63	-
貸倒引当金繰入額	-	356
寄付金	142	122
その他	275	373
営業外費用合計	632	1,078
経常利益	5,270	2,601
特別利益		
固定資産売却益	22	0
特別利益合計	22	0
特別損失		
固定資産売却損	17	-
固定資産除却損	19	51
投資有価証券評価損	235	-
特別損失合計	272	51
税金等調整前四半期純利益	5,020	2,550
法人税、住民税及び事業税	2,111	1,498
法人税等調整額	△621	△1,038
法人税等合計	1,489	460
四半期純利益	3,531	2,090
非支配株主に帰属する四半期純利益	549	754
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,981	1,335

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	3,531	2,090
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	561	1,397
為替換算調整勘定	711	14,822
退職給付に係る調整額	10	△14
持分法適用会社に対する持分相当額	46	104
その他の包括利益合計	1,330	16,310
四半期包括利益	4,861	18,400
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,262	17,285
非支配株主に係る四半期包括利益	598	1,115

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

なお、当該会計基準の適用指針の適用が四半期連結財務諸表に及ぼす影響は軽微です。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

		前第1四半期 連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	前年同期比
制御	外部顧客への売上高	79,924	88,180	8,255
	営業利益	4,904	1,117	△3,787
測定器	外部顧客への売上高	5,072	4,924	△147
	営業利益	857	411	△445
新事業他	外部顧客への売上高	1,260	893	△366
	営業利益	△954	△122	832
四半期連結 損益計算書 計上額	外部顧客への売上高	86,257	93,999	7,741
	営業利益	4,807	1,406	△3,400

(報告セグメントの名称の変更)

航空機用計器事業の譲渡に伴い、当第1四半期連結累計期間より、従来「航機その他事業」としていた報告セグメントの名称を「新事業他」に変更しています。この変更によるセグメントの区分に変更はありません。

(事業譲渡による資産の著しい減少)

当第1四半期連結累計期間において、「航機その他事業」を構成していた当社及び横河マニュファクチャリング株式会社の航空機用計器事業を譲渡しました。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、「新事業他」のセグメント資産が1,483百万円減少しております。

(参考) 地域ごとの売上高

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		対前期比
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)
日本	24,135	28.0	25,465	27.1	1,330
海外	62,122	72.0	68,533	72.9	6,411
東南アジア・極東	14,229	16.5	15,592	16.6	1,363
中国	14,498	16.8	16,609	17.7	2,111
インド	2,341	2.7	3,681	3.9	1,340
欧州全域	8,393	9.7	8,436	9.0	42
ロシア	3,198	3.7	2,124	2.3	△1,073
北米	7,870	9.1	9,167	9.7	1,297
中東・アフリカ	8,958	10.4	10,065	10.7	1,106
中南米	2,632	3.1	2,855	3.0	223
連結	86,257	100.0	93,999	100.0	7,741

<参考資料>

2022年8月9日
横河電機株式会社

2023年3月期 第1四半期連結決算情報

(単位：百万円)

	2021/6		2022/6		前年同期比	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	売上高比
売上高	86,257	—	93,999	—	7,741	—
営業利益	4,807	5.6%	1,406	1.5%	△3,400	△4.1%
経常利益	5,270	6.1%	2,601	2.8%	△2,668	△3.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,981	3.5%	1,335	1.4%	△1,646	△2.0%
総資産	512,556		575,287		62,731	
純資産	315,090		354,102		39,012	
自己資本四半期純利益率	1.0%		0.4%		△0.6%	
1株当たり四半期純利益	11.17円		5.00円		△6.17円	
設備投資	2,977		3,632		654	
減価償却費	4,439		4,697		257	
研究開発費	6,707		7,167		460	
期中平均為替レート (米ドル)	109.43円		131.25円		21.82円	

受注高

(単位：百万円)

	2021/6	2022/6	2023/3 予想
制御事業	88,222	124,864	426,500
測定器事業	6,243	8,365	24,000
新事業他	1,176	1,070	2,500
合計	95,642	134,300	453,000

売上高

(単位：百万円)

	2021/6	2022/6	2023/3 予想
制御事業	79,924	88,180	395,000
測定器事業	5,072	4,924	23,500
新事業他	1,260	893	2,500
合計	86,257	93,999	421,000

営業利益

(単位：百万円)

	2021/6	2022/6	2023/3 予想
制御事業	4,904	1,117	38,500
測定器事業	857	411	4,500
新事業他	△954	△122	△2,000
合計	4,807	1,406	41,000